

令和5年度行政事業レビューシート		( 文部科学省 )					
事業名	文化芸術エコシステムの形成促進			担当部局庁	文化庁	作成責任者	
事業開始年度	令和5年度	事業終了(予定)年度	令和9年度	担当課室	文化経済・国際課	板倉 寛	
会計区分	一般会計						
根拠法令(具体的な条項も記載)	文化芸術基本法第2条10項、15項			関係する計画、通知等	経済財政運営と改革の基本方針2022(骨太方針2022)(令和4年6月7日閣議決定) 新しい資本主義のグランドデザイン及び実行計画(令和4年6月7日閣議決定) 文化芸術推進基本計画(第1期)(平成30年3月6日閣議決定)		
政策	12 文化芸術の振興			主要経費	その他の事項経費		
施策	12-1 文化芸術の創造・発展・継承と教育の充実						
政策体系・評価書URL	-						
事業の目的(5行程度以内)	文化芸術の自律的・持続的な発展に向けては、文化芸術活動そのものあるいは各領域において、リソースの確保から実際の活動やプロモーションを通じたマネタイズを実現し、更なる再投資が行われるエコシステムを構築する必要がある。そこで、①文化芸術領域におけるエコシステム確立のための推進枠組みを形成するとともに、②具体的な事例(≒突破事例)作りと横展開のために、実証的・実践的な取組を形成・実行する。						
現状・課題(5行程度以内)	令和3年12月に文化審議会に新設した文化経済部会では、文化芸術の持続的発展のためには、文化芸術の土壌を耕し、活動の基盤を作ることにより、新たな文化芸術を生み出すことと、生み出された文化芸術を価値づけし、需要を作り出すことによって、投資の機会を作り、さらに土壌を耕す原資とする「創造的循環」を作り出す「文化芸術のエコシステム」を構築すること、また、そこへの支援が必要と報告された。本事業では、エコシステム構築に向けた支援をどのように行うか、具体的な事業を対象に実証を行いながら、スキーム化を目指す。						
事業概要(5行程度以内)	①文化芸術の自律的運営促進事業 文化芸術事業を実施する事業主体に対して、自律的運営の障害となっている課題解決に向けた伴走型支援を実施する。まずは、文化芸術の組織や事業を取り上げ、そこに集中的にコンサルティングを行うことにより、既存組織/事業の効果を高める。併せて、課題解決に向けた実証を行う。必要に応じて、事業補助を行い、その効果検証等を共同で行う。(補助事業の補助率:原則50%) ②アートエコシステム基盤形成促進事業 美術品市場における基盤を整備し、その拡大を図ることを目指す。アート市場活性化WG(R3.3)、アート振興WG(R4.3)では、市場の拡大における基盤の脆弱性が指摘されていた。特に流通における来歴の管理、評価額の不透明性が市場の拡大に障害となっていることが明らかになっており、本事業を通して、その障害を改善して市場を拡大し、もってアート全体のエコシステムの形成の一端を担う。						
事業概要URL	-						
実施方法	委託・請負						
補助率等	-						
予算額・執行額(単位:百万円)(インプット)	予算の状況	当初予算(A)	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求
		補正予算(B)	-	-	-	211	433
			-	-	-	-	-
			-	-	-	-	-
			-	-	-	-	-
			-	-	-	-	-
		前年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-
		翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	-	-
		予備費等(E)	-	-	-	-	-
		計(F) =(A)+(B)+(C)+(D)+(E)	-	-	-	211	433
		執行額(G)	-	-	-	-	-
執行率(%) =(G)/(F)	-	-	-	-	-		
当初予算+補正予算に対する執行額の割合(%) =(G)/[(A)+(B)]	-	-	-	-	-		
令和5・6年度予算内訳(単位:百万円)	歳出予算項・目		令和5年度当初予算	令和6年度要求	主な増減理由(・要望額・予備費)		
	(項)	文化振興費			R6に新規事業として「文化芸術のデジタル基盤強化・活用促進事業」を要求しているため。 重要政策推進枠 264百万円		
	(目)	文化芸術振興費委託費	207	425			
	(目)	職員旅費	3	6			
	(目)	諸謝金	1	1			
		その他		1			
		計(A)	211	433			

活動内容① (アクティビティ)	○事業運営コンサルティング ○実証事業 等								
↓									
活動目標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
	文化芸術団体の自律的運営支援の実施	支援実施事業数	活動実績	件	-	-	-		
当初見込み			件	-	-	-	5		
↓	成果目標①-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	文化芸術団体の運営支援を通して、支援対象事業／団体の運営の改善につながる。							
成果目標及び成果実績 ①-1 (短期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 9 年度	
	支援事業の自律的運営の推進	支援事業／団体の運営改善 の実現(R5比較の自己収入の 増加率)	成果実績	%	-	-	-		
			目標値	%	-	-	-	150	
達成度			%	-	-	-			
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	事業報告書(経年で計測)								
↓	成果目標①-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)	支援対象事業／団体の収益率の改善により、事業／団体の規模の拡大等を達成し、収益の多角化、補助金への依存率を下げることに繋げる。							
成果目標及び成果実績 ①-2 (中期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 9 年度	
	支援対象事業／団体の補助金によら ない事業運営の範囲を拡大する。	支援対象事業／団体の補助 金依存率の低下あるいは運 営費の多様化率(令和5年度 比較)	成果実績	%					
			目標値	%				70	
達成度			%	-	-	-			
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	事業報告書(経年で計測)								
↓	成果目標①-3の 設定理由 (長期アウトカム へのつながり)	支援対象事業／団体の運営の改善等を通して、支援方法が確立されていくことに繋がる。							
成果目標及び成果実績 ①-3 (長期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 9 年度	
	支援事業のスキーム化の達成	恒常的な支援体制を整備する	成果実績	%	-	-	-		
			目標値	%	-	-	-	100	
達成度			%	-	-	-			
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績									
アウトカム設定につい ての説明	アクティビティ①について定性的なアウトカムを設定している理由								
	5か年計画の最終目的を自律的運営支援体制の構築においており、本事業はその実証事業という位置づけのため								
	アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由								

活動内容② (アクティビティ)	○美術品の管理適正化									
↓										
活動目標及び活動実績② (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込	
	市場におけるアート作品のトレーシング実証	実証件数	活動実績	件	-	-	-			
			当初見込み	件	-	-	-	1		
↓	成果目標②-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	実証事業により、市場におけるアート作品の可視化をすすめ、市場における来歴管理を推進する。								
成果目標及び成果実績②-1 (短期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 7年度		
	市場におけるアート作品の流通の透明性の確保	来歴管理しているアート作品数	成果実績	件	-	-	-			
			目標値	件	-	-	-	10		
達成度	%	-	-	-						
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	事業報告書(経年で計測)									
↓	成果目標②-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)	来歴管理されたアート作品の増加により、アート市場における取引の透明性の確保を図る。								
成果目標及び成果実績②-2 (中期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 9年度		
	アート市場の活性化	我が国のアート市場の世界に占めるシェアをフランスに次ぐ順位(5位)まで高める。	成果実績	位	-	-	8			
			目標値	位	-	-	-	5		
達成度	%	-	-	-						
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	The Art Market Report (Art Basel & UBS)									
↓	成果目標②-3の 設定理由 (長期アウトカム へのつながり)	アート市場の活性化により、我が国アートの国際的なプレゼンス及び評価の向上を図る。								
成果目標及び成果実績②-3 (長期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 9年度		
	我が国出身アーティストの国際的評価の向上	ARTFACTアーティストトップ100にランクインした日本出身アーティスト数	成果実績	件	3	4	4			
			目標値	件	3	3	3	5		
達成度	%	100	133.3	133.3						
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	ARTFACT ( <a href="https://artfacts.net/lists/global_top_100_artists">https://artfacts.net/lists/global_top_100_artists</a> )									
アウトカム設定について の説明	アクティビティ②について定性的なアウトカムを設定している理由									
	アクティビティ②についてアウトカムが複数設定できない理由									

活動内容③ (アクティビティ)	○公的鑑定評価制度の創設に係る基盤整備・実証・取引実態調査								
↓									
活動目標及び活動実績 ③ (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込
	公的鑑定評価の実証的实施	実証件数	活動実績	件					
当初見込み			件				1	1	
↓	成果目標③-1の 設定理由 (アウトプット からのつながり)	公的鑑定評価の実証的实施により、鑑定評価制度の精緻化を図り、もって公的鑑定評価を開始する。							
成果目標及び成果実績 ③-1 (短期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 9 年度	
	公的鑑定評価の実運用開始	公的鑑定評価制度の開始	成果実績	%					
			目標値	%				100	
達成度			%	-	-	-			
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	本事業の実績報告書								
↓	成果目標③-2の 設定理由 (短期アウトカム からのつながり)	公的鑑定評価制度の導入により、市場取引の透明性を確保し、アート市場の活性化を図る。							
成果目標及び成果実績 ③-2 (中期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標年度 9 年度	
	アート市場の活性化	我が国のアート市場の世界に 占めるシェアをフランスに次ぐ 順位(5位)まで高める。	成果実績	位			8		
			目標値	位			-	5	
達成度			%	-	-	-			
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	The Art Market Report (Art Basel & UBS)								
↓	成果目標③-3の 設定理由 (長期アウトカム へのつながり)	アート市場の活性化により、我が国アートの国際的なプレゼンス及び評価の向上を図る。							
成果目標及び成果実績 ③-3 (長期アウトカム)	成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標最終年度 9 年度	
	我が国出身アーティストの国際的評価 の向上	ARTFACTアーティストトップ 100にランクインした日本出身 アーティスト数	成果実績	人	3	4	4		
			目標値	人	3	3	3	5	
達成度			%	100	133.3	133.3			
成果実績及び目標値の 根拠として用いた 統計・データ名(出典) /定性的なアウトカムに 関する成果実績	ARTFACT( <a href="https://artfacts.net/lists/global_top_100_artists">https://artfacts.net/lists/global_top_100_artists</a> )								
アウトカム設定について の説明	アクティビティ③について定性的なアウトカムを設定している理由								
	アクティビティ③についてアウトカムが複数設定できない理由								



諸謝金 0.6百万円  
 職員旅費 3百万円  
 委員等旅費 0.6百万円  
 庁費 0.2百万円

文化庁  
 207百万円

①文化芸術の自律  
 的運営促進事業

②アートエコシステ  
 ム基盤形成促進事  
 業

委託【随意契約(企画競争)】

A 委託先  
 (民間機関等、5件程  
 度)163百万円  
 (38百万円×4件,11  
 百万円×1件)

文化芸術組織、  
 事業へのコンサ  
 ルティング

委託【随意契約(企画競争)】

B 委託先  
 (民間機関等、2-3件  
 程度)  
 44百万円

美術品のタグ付け及  
 びその捕捉にかかる  
 システム開発、既存  
 システムの改修等の  
 企画・実施。公的鑑  
 定評価にかかる調査  
 業務

資金の流れ  
 (資金の受け取り先が  
 何を行っているかにつ  
 いて補足する)  
 (単位:百万円)

費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載

チェック